

新事務体制スタート

一元管理に向け組織再編



河瀬 晴夫
大学事務局長

学校法人银杏学園の組織図及び関連規程を一部改正し、事務組織が4月1日から新しい体制で始動しましたので、その概要についてお知らせします。

組織再編の一つ目は、事務組織の一本化です。これまで事務組織は法人事務局と大学事務局とに分かれていましたが、本学園は一法人一大学であり、規模的にも小回りが利き、目が行き届く組織であるため、一元的に管理できるように法人事務局を廃止し、大学事務局へ集約しました。このことに伴い、「法人本部の事務については大学事務局が当該業務を兼務する」（学校法人银杏学園事務分掌規程第3条第1項）こととしました。これまで、法人と大学の両方の業務を担当する部署もあり、その業務に対する指揮命令系統が明確でないこともありました。今回の改正でこの問題を解消し、業務を円滑に進めることも狙いとしています。

二つ目は、部署（課・室）の再編です。事務組織の一本化に伴い、これまで法人事務局に位置付けられていた経営企画室を大学事務局へ移管します。また、これまで企画・人事課で行っていた業務の一部（自己点検・評価、大学事務組織及び事務分掌、秘書業務等）を経営企画室へ移管します。更に、企画・人事課を分割し、学術振興課と人事課に再編します。新しい事務局の編成は、図1のとおりです。

三つ目は、事務局次長の職務の改正です。これまで事務局次長は事務局長の補佐的な立

場でしたが、新体制ではこの補佐的な立場に加え、事務局長の命を受けた担当部署の事務を所管することとしました。このことを受け、今年度から事務局次長2名体制とし、それぞれの次長が4つずつの課を所管し、残りの2室を事務局長直轄としました（表1）。

この新しい体制で、引き続き大学の活動を支援してまいりますので、よろしくしくお願いいたします。（大学事務局長・河瀬 晴夫）

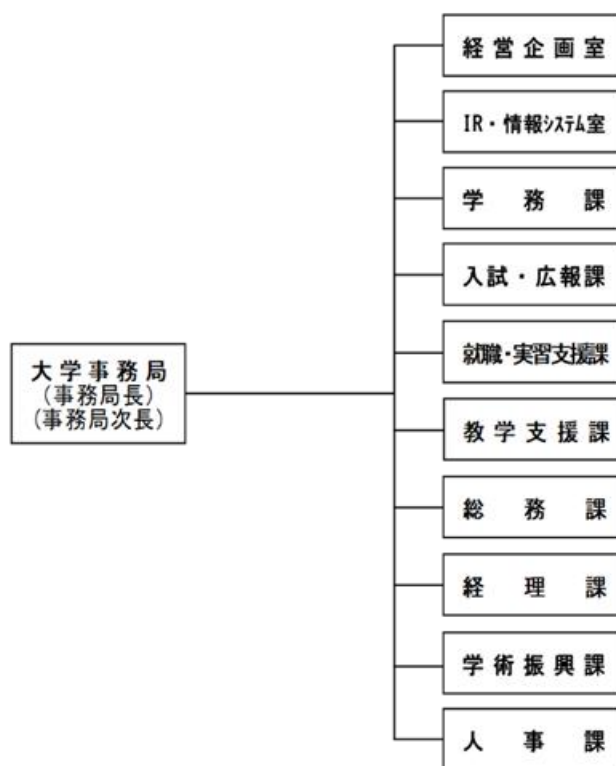


図1 新たな大学事務局の組織図

表1 事務局長および事務局次長の所管部署

担当	所管部署
事務局長（河瀬）	経営企画室、IR・情報システム室
事務局次長（勝木）	学務課、入試・広報課、学術振興課、人事課
事務局次長（平緒）	就職・実習支援課、教学支援課、総務課、経理課

新任教員

私の研究 ①

本年度、本学に赴任した教員の皆さんの研究内容をご紹介します。



青木 学
医学検査学科教授

研究の面白さ改めて感じた

私はHIV-1に対する薬剤開発と薬剤に対する耐性獲得のメカニズムについて研究を行ってきました。これまでに数百種の化合物を評価し、(試験管内での活性が)暫定的にベストな化合物Aを同定することが出来ました。Aの活性は、従来の薬剤が全く効かないウイルスに対しても、群を抜いて素晴らしかったのですが、その理由は、薬剤耐性株に特異的に作用する新たな阻害機序をAが持っていたからでした。学んだことは「やってみないと分からない」。研究が益々面白くなってきました。



松本 恵美子
医学検査学科教務嘱託

骨髄異形成症候群(Myelodysplastic syndrome;MDS)は造血幹細胞レベル後天性造血障害で、急性白血病へ移行する症例も稀ではなくクローン性染色体異常が約半数に認められます。前任施設の倫理審査委員会で承認を得て、5と7番染色体異常の特徴ある巨核球形態の詳細を明らかにし、形態からFISH法を選択提示できる基準を探りました。全国医学検査学会で共同発表しましたが、論文化を実現したいですね。

巨核球形態の詳細明らかに

私の秘話



金一封の使い道

リハビリテーション学科言語聴覚学専攻

宮本 恵美准教授



昨年12月、勤続10年を記念して、大学と杏友会から金一封をいただいた。私は、そのお祝い金で、新しいゴルフクラブを買おうか、それとも、少し高価なスーツを仕立てようかと気持ちを躍らせていた。そして、年末、夫と買い物へ出かけた際に、バッグの中にその金一封を潜ませて、ゴルフショップもしくは婦人服売り場へ行くチャンス伺っていた。その期待も空しく、その日は、正月の食材を買っただけで家に帰ることとなった。

主人に車を運転してもらっていると、明らかに家とは反対方向へ道を進んでいく。「おかしいな」と思っていると、あるメガネ屋さんの駐車場に到着した。「最近、目が見えないとってたから、せっかくいただいたお祝い金で老眼鏡を買ったら？」とのアドバイス。若い頃は視力がよい方で

あったが、45歳過ぎたところから、パソコンの文字がぼやけはじめ、特に数字の読み誤りが激しくなった。そのたびに「あー老眼で見えない」とぼやいていた言葉を夫は聞き逃していなかったのだ。

「そうですね・・・」。私は店内に入り、丁寧な視力検査をうけ、おしゃれな形のフレームなどを選んで、納得のいくマイ老眼鏡を作成した。そして、お会計・・・。新しいゴルフクラブと少し高価なスーツの夢は音を立てて崩れ去った。とはいえ、今、そのメガネをかけると、数字の3と6と8の違いがはっきりくっきりと見える。金一封をくださった大学と杏友会の皆様、無駄遣いを阻止してくれた主人、素敵なお眼鏡を選んでくださった店員さんへ感謝、感謝である。

◆**新任教職員ご挨拶の会**
杏友会主催の「新任教職員ご挨拶の会」が15日（金）、Zoom会議形式で行われ、新任教職員（本年1月以降入職者）21人のうち14人がオンラインを通じて自己紹介をしました。「ご挨拶の会」は、予定されていた歓送迎会が新型

コロナウイルス感染拡大のため中止となり、代わりに企画されたものです。木下統晴理事長のあいさつに続き、14人の新任教職員が自身の経歴や今後の抱負、専門や趣味などについて語りました。これまでに読んだ本の冊数を挙げたり、幸運なエピソードを語ったり

するなど、自己紹介の内容は多岐に渡りました。最後に、竹屋元裕学長が大学の歴史や銀杏学園の名前の由来を紹介し、「10年後も20年後も選ばれる大学を目指す」と、力強く語りました。

（安部悠介）